

平成 30 年 10 月 3 日

第 18 回海上技術安全研究所 講演会 11 月 6 日開催
GHG 削減戦略と次世代燃料実用化に向けた技術開発
～2050 年国際海運 GHG 排出量の半減を目指して～

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所（所長 宇都正太郎）は 11 月 6 日（火）、海上技術安全研究所（東京都三鷹市）で第 18 回講演会を開催します。講演会のテーマは「GHG 削減戦略と次世代燃料実用化に向けた技術開発」です。

2050 年国際海運 GHG 排出量の半減を目指して、GHG 削減戦略と次世代燃料実用化に向けた技術開発に焦点を当てています。

講演会では特別講演として、国土交通省海事局長の水嶋智様、DNV GL Maritime Japan Deputy Country Manager の三浦佳範様、東芝燃料電池システム株式会社取締役兼技師長の松田昌平様にご講演いただく予定です。研究講演では、当所の研究者 4 名が海上技術安全研究所における GHG 削減戦略と次世代燃料実用化に向けた取り組みなどについて講演いたします。

今回の講演会は、研究所で開催することから、研究施設の公開も併せて実施致します。また、講演会終了後には、講演者及び関係者との技術交流会（所内食堂・会費制）の開催も企画しております。

- ・ 日程：平成 30 年 11 月 6 日(火)13:00～17:30（受付は 12:15 から）
- ・ 会場：海上技術安全研究所講堂（東京都三鷹市新川 6-38-1）
- ・ 講演プログラム (別紙参照)
- ・ 入場無料、事前登録制

事前登録は、下記の海上技術安全研究所ホームページでお申し込みください。

URL：https://www.nmri.go.jp/registration/form2_181106a.html

問い合わせ先

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
海上技術安全研究所 企画部広報係

Tel：0422-41-3005 Fax：0422-41-3258

E-mail：info2@nmri.go.jp